の手先」?終幕のシナリオを書くのは、あなた自身です。

ellow Pages 【jélou pèidʒiz】 イエロー・ページ

San Francisco の書店でゲイ専門のイエロー・ページを発見。確かにインターネットで調べてみても、何件かがヒットしてくる。あるサイトでは大きな項目だけでアルファベット順に 251 カテゴリーに分類されている。B&B, AIDS/HIV Support & Education Services, Martial Arts, Marriage Rights, Locksmiths, Attorneys, Catering, Disability, Piercing, Yoga, Florists, Fitness Training... と見てて飽きない。これら全てが 'gay-friendly' なのだ。

この街の人口 72 万のうち、10 万人以上がゲイ。特にカストロ通り周辺はゲイ・コミュニティーで有名で、そこかしこにレインボー旗が揺れる。1989 年、同性愛者同士の結婚が許可された。雇用者は就労者のパートナーの病気・身内の不幸についても、heterosexual 同様に扱うよう義務づけられた。

San Francisco が gay community の中心地となった理由は第二次大戦にさかのぼる。SF は 150 万人の兵士たちが往来する拠点であった。兵士達の 1 割とも言われる gay たちは、homosexual を理由に除隊させられた。彼らの多くは閉鎖的な故郷に帰ろうとせず、そのまま SF に留まった。それを自由な気風の SF が GLBT たちの集まるコミュニティーに育てあげていく。ちなみに GLBT とは gay, lesbian, bisexual, transgender など、heterosexual 以外を総括する呼称だ。

当然の事ながら、彼らに対する職業・住居・レストランへの入店拒否等、差別の嵐・嵐。だが、時は熟していた。1970年、NY州で妊娠中絶法が合法化し、「性革命」が起こったからだ。しかし、権利獲得の戦いの過程には、Harvey Milk (1978年暗殺される)らの、たゆみない奮闘と努力があったことを忘れてはならない。

azu【zʌzú】ザズ

8月24日(土)LAの夜。20:00 開演。パフォーマンスが始まるといきなり ノックアウト。舞台のみならず、客席全体をフルに使った圧倒的な演出。舞 台袖上の左右にパーカッション席。オーケストラピットから溢れ出る緩急自 在のサウンド。素晴らしい道具立てにコスチューム。歌と演技の素晴らしさ。

途中の短いブレークで \$4 のバカ高いブラウニーを一つ詰め込む。夕食の間もなく駆けつけたのだ。想像を超える甘さに、途端に気分が悪くなる。改めて客層を見ると、生活に困っていない「大柄」な方が目立つ。入場料は \$75。MLB の外野席が \$17、映画もせいぜい \$10、マチネなら \$5。単純比較は出来ないものの、確かに客層も違うはずだ。

さて、シートに戻って後半のクライマックス。知らず肩に力が入る。総合芸術とはこのことか。古くは Sound of Music や「雨に歌えば」なんてのもあった。レミゼ・キャッツ・Jesus Christ Super Star・美女と野獣・オペラ座の怪人・ミスサイゴン、そしてこのディズニーの Lion King。話題作には事欠かないミュージカル・シーン。

そうそう、ザズはムファサ王の執事役でサイチョウ(鳥)。口うるさいお調子者。アリスだったら「三月うさぎ」のキャラクター。アニメやコミックでは欠かせないストーリー上のスパイス。

終演は 23:52 !慌ててホテルに帰る・・・。この日の深夜 1:00、ホテル前の車が突然炎上(Kの項目参照)。ダウンタウンの Hyatt Regency なのに、この治安の悪さ。愕然。

おわりに;多くを学んだ2週間の研修でした。運営委員や事務局の方々、研修生やホストファミリーの皆さん、本当にお世話になりました。心からお礼を申し上げます。